



ラグビーワールドカップ 2019™ 横浜国際総合競技場が舞台に

RUGBY WORLD CUP™
JAPAN 2019
開催都市
神奈川県・横浜市

TM©RWCL2015

2年後の2019年、世界最高峰のラグビー大会「ラグビーワールドカップ2019」の決勝戦が区内の横浜国際総合競技場で行われるよ。サッカーとラグビーのワールドカップの決勝戦が同じスタジアムで行われるのは、パリのスタッド・ド・フランスに続き世界で2か所目だよ。



© 横浜市港北区ミズキー

2019年
11月2日

2017年
11月4日

ラグビーワールドカップ 2019

決勝戦

日本代表戦
テストマッチ

日本 VS オーストラリア

横浜国際総合競技場初のラグビーの日本代表戦です。ラグビーワールドカップ2015準優勝のオーストラリアと対戦します。



横浜国際総合競技場

1899年

日本ラグビー蹴球発祥記念碑
(慶應・下田グラウンド内(下田町1-1))

横浜生まれの英国人E.B.クラーク氏がケンブリッジ大学に留学し、同時に留学していた田中銀之助氏と共に、ラグビーを日本に持ち帰りました。これを慶應義塾の塾生に教えたのが、日本のラグビーの始まりといわれています。



ラグビーワールドカップ2015決勝戦

ニュージーランド 34-17 オーストラリア



トゥイッケナム・スタジアム(イングランド)

港北区から盛り上げよう

学校

実力、迫力、指導力の三拍子そろった子どもたちの人気者

慶應義塾大学蹴球部

小学生対象のラグビー体験会などを行い、ラグビーの魅力を伝えています。体験会では、体の大きな現役選手に教わりながらプレーすることを、子どもたちはとても楽しんでいる様子でした。



ヘッドコーチ かなざわあつし 金沢篤さん



地域

ラグビーワールドカップ2019を盛り上げる地域の応援団

スポーツ推進委員

講演会でラグビーの理解を深め、特別デザイン*のラガーシャツを着て、健民祭などを盛り上げています。健民祭ではラグビーボールを使用した競技も行い、ラグビーワールドカップ2019をPRします。*背中に大会公式ロゴをデザイン



スポーツ推進委員の皆さん(講師と一緒に)



他にもいろいろな取り組みをしているので、ラグビーをしているミズキーと一緒に盛り上げようね。



ラグビー階段広告

日吉駅構内と新横浜駅2階に直結のペDESTリアンデッキを装飾したよ。

カウントダウンボードと横断幕

新横浜駅ペDESTリアンデッキでラグビーワールドカップ開幕をカウントダウンするよ。(10月20日～)

ラグビー体験コーナー

「ヨコアrikunまつり」でラグビー体験ができるよ。(11月18日)
▶「ヨコアrikunまつり」の詳細は5ページで